



“SKI STARS NAGANO・認定アスリート” 2026シーズンイン報告

◆2026 認定アスリート

- ・アルペン : 加藤 聖五
- ・アルペン : 前田 知沙樹
- ・クロスカントリー : 小林 千佳

2025年12月



トップアスリート支援『スキースターズ長野』2026認定選手データ

認定者名	かとう せいご 加藤 聖五	所属	野沢温泉SC	出身校	
生年月日	1998年4月14日	年齢	27歳	野沢温泉中学校 スキーアカデミーシュラドミング	

競技歴

○中学

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2013.2	第50回全国中学校スキーリレーハーフパイプ大会(富山)回転	1位	
2014.2	第51回全国中学校スキーリレーハーフパイプ大会(群馬)大回転	1位	
2014.2	第69回国民体育大会 少年組 大回転	1位	

○高校

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2016.3	第94回全日本スキー選手権大会(札幌) 大回転	1位	
2017.3	ジュニア世界選手権(SWE) 回転	17位	
2017.3	FIS 阿寒 回転	1位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2018.3	FIS第96回全日本スキー選手権大会(阿寒) 大回転	4位	
2018.3	ナショナルジュニアカップ(ITA)回転	1位	
2019.1	FIS世界ジュニア選手権大会 大回転種目	16位	
2019.2	FECベアーズタウン(韓国)大回転	1位	
2020.2	FECヨンピョン(韓国)大回転	2位	
2021.2	FIS世界選手権 大回転	18位	
2020-2021	FEC	大回転種目別優勝、総合優勝	
2021.12	イタリア NC スラローム	9位	
2023.3	EuropenCup SWE Gaellivare Race (GS)	9位	
2023.3	JapanSeries JPN Sugadaira Race(SL)	1位	
2022-2023	FEC	総合優勝	
2024.1.26	FISワールドカップシュラドミング(大回転)	20位	
2025.2	FIS世界選手権 大回転		

○抱負 ※候補本人記載

25-26シーズンはオリンピックがイタリアで開催されます。まずはワールドカップでしっかりと成績を出すことを目標にして活動していきます。その目標が達成できたら自動的にミラノオリンピックに出場できると思うので、出場することができたら入賞、メダルを狙っていきます。自分が世界で活躍することによって、長野県でスキーを頑張って取り組んでいる子供達にいい刺激を与えることができると思います。“スキービッグ”のエースとして頑張りたいと思います。応援よろしくお願ひいたします。

アルペン：加藤 聖五

◆シーズンイン報告

シーズン目標	オリンピック出場、入賞 ワールドカップ25位以内
報告	<p>今夏の海外遠征では、コンチネンタルカップで優勝することができ、世界ランキングも30位台まで上げることができました。オフシーズンから取り組んできたフィジカル強化や雪上トレーニング、レースごとの課題修正が結果として表れ、大きな成果を残せたことを嬉しく思っています。この優勝は、自分の取り組みが間違つていなかつたという確かな自信につながりました。</p> <p>一方で、ワールドカップではまだポイント獲得には至っていません。しかし、現在は30位前半で安定して戦えており、トップ選手たちと同じ土俵で勝負できている感覚があります。タイム差も着実に縮まっており、内容としては確実に前進していると感じています。ポイント獲得まではあと一歩であり、その壁を越える準備は整っています。</p> <p>今シーズンは、まずワールドカップでしっかりと結果を残し、継続的にポイントを獲得することを第一の目標とします。その先には、オリンピックへの出場、そして入賞という大きな目標があります。さらに、シーズンを通して安定した成績を残し、ワールドカップ最終戦に出場することも視野に入れています。</p> <p>一戦一戦を大切にし、課題と向き合いながら成長を続けていきます。支えてくださるすべての方々への感謝を胸に、今シーズンも全力で挑戦していきます。今後とも応援よろしくお願いいたします。</p>

■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
2025/12/13	Val d'Isere	WC	GS
2025/12/16	Valloire	EC	GS
2025/12/17	Valloire	EC	GS
2025/12/21	Alta Badia	WC	GS
2026/1/10	Adelboden	WC	GS
2026/1/21	Turnau	EC	GS
2026/1/22	Turnau	EC	GS
2026/1/27	Schladming	WC	GS
2026/2/14	Bormio	OWG	GS
2026/2/14	Berchtesgaden	EC	GS
2026/2/15	Berchtesgaden	EC	GS
2026/2/24	Norefjell	EC	GS
2026/2/25	Norefjell	EC	GS
2026/3/7	Kranjska Gora	WC	GS
2026/3/24	Lillehammer	WC	GS
2026/3/24	Schladming	EC	GS





トップアスリート支援『スキースターズ長野』2026認定選手データ

認定者名	まえだ ちさき 前田 知沙樹	所属	(株)村瀬組	出身校	
生年月日	1998年7月22日	年齢	27歳	松商学園高校 松本大学	

競技歴

○高校

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2017年2月5日	第66回全国高等学校スキー大会SL種目	準優勝	

○大学

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2019年2月27日	2019FECコンチネンタルカップSL種目	優勝	
2019年12月28日	第98回全日本選手権大会技術系SL種目	3位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2024年3月14日	第102回全日本選手権大会技術系SL種目	優勝	
2025年2月27.28日	2025FECコンチネンタルカップSL種目	優勝	2連勝

○抱負 ※候補本人記載

昨シーズンのワールドカップでは2本目進出まで後0.2まで迫りましたが、目標にしていたクオリファイを達成することができず、悔しさが残りました。その中で、少しずつヨーロッパのレースでも自分の滑りを発揮できるパートが増えている実感もあります。自分の目標を達成するまで、諦めずに課題と向き合い続けて必ず達成したいと考えております。2025-26シーズンの目標はワールドカップクオリファイ、オリンピック出場です。今シーズン痛感した課題を夏場に克服してヨーロッパで活躍ができるよう、悔いの無い取り組みをします。

アルペン：前田 知沙樹

◆シーズンイン報告

シーズン目標	W杯クオリファイ、ミラノ・コルティナダンペツツオオリンピック出場
報告	<p>今シーズンより、多大なるご支援を賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>今シーズンのシーズンインにあたり、これまでの準備状況についてご報告いたします。</p> <p>シーズンに向けて、春にはオーストリアで基本練習やショートゲートなどのベースづくり、夏にはニュージーランドへ渡ってより実践的なコースでの雪上トレーニングをしました。また、ニュージーランド遠征の最後にはコンチネンタルカップに出場をしました。この時期に実践経験を積めたことで現時点での課題が明確になり、以降のトレーニングにも大きく活かすことができました。</p> <p>その後、9月からは再びヨーロッパに入り、各地で集中的に練習を積むことができました。例年と比較しても、今シーズンは開幕戦までに十分な滑走日数を確保することができ、技術面・感覚面ともに良い状態でスタートを切っています。</p> <p>また、日本に滞在している期間にはフィジカル強化に特に力を入れ、体力面・筋力面の向上を図りました。これまで課題としてきた身体の使い方や持久力、上半身の筋力強化に重点を置いてトレーニングを重ねたことで、雪上でのパフォーマンスにも良い手応えを感じています。日本にいる期間は少なかったですが、その中でもできる限りの準備を積み重ねたことで、雪上でのパフォーマンスに確かな手応えを感じてシーズン開幕を迎えていくと実感しています。</p> <p>今シーズンは、ワールドカップクオリファイ(ワールドカップスター・ティングリスト60位以内)、そしてミラノ・コルティナダンペツツオオリンピック出場を目標に掲げています。</p> <p>ワールドカップやヨーロッパカップといったヨーロッパのハイレベルな舞台で結果を残す覚悟を強く持ち、一戦一戦を着実に積み重ねていきたいと考えています。厳しい戦いが続くことは承知の上ですが、これまで積み重ねてきた準備を信じ、強い気持ちを持って挑み続けたいと思います。特にヨーロッパでの結果は今後のキャリアに直結するため、1本1本を大切にしながら、成長する姿勢を忘れず挑戦していきます。</p> <p>今後ともご支援ご声援のほどよろしくお願ひいたします。</p>

■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
2025/11/15	WorldCup LEVI(FIN)	WC	SL
2025/11/23	WorldCup GURGL(AUT)	WC	SL
2025/11/30	WorldCup COPPER MT.(USA)	WC	SL
2025/12/7	EuropaCup MAYR HOFEN(AUT)	EC	SL
2025/12/16	WorldCup COURCHEVEL(FRA)	WC	SL
2025/12/19.20	EuropaCup VALLE Aurina(ITA)	EC	SL
2025/12/29	WorldCup SEMMERING(AUT)	WC	SL
2026/1/4	WorldCup KRANJSKA GORA(SLO)	WC	SL
2026/1/13	WorldCup FLACHAU(AUT)	WC	SL
2026/2/18	Olympic(ITA)		SL





トップアスリート支援『スキースターズ長野』2026認定選手データ

認定者名	こばやし ちか 小林 千佳	所属	長野日野自動車SC	出身校	
生年月日	1998年7月3日	年齢	27歳	飯山高校 早稲田大学	

競技暦

○高校

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2015年2月3日	第64回全国高等学校スキー大会5KF	優勝	
2016年2月24日	第28回全国高等学校選抜大会5KCL	優勝	
2017年2月20日	第72回国民体育大会冬季大会5KCL	優勝	
2017年2月24日	第29回全国高等学校選抜大会5KF	優勝	
2017年2月25日	第29回全国高等学校選抜大会10KCL	2位	
2017年2月1日	Jr世界選手権大会5KF	19位	

○大学

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2020年1月24日	第93回全日本学生スキー選手権大会5KF	優勝	
2021年1月25日	第99回全日本スキー選手権大会スプリント	優勝	
2019年2月18日	第74/75回国民体育大会冬季大会リレー	優勝	
2019年2月19日	第74/75回国民体育大会冬季大会5KC	4位	
2021年2月24日	U23世界選手権大会10KF	29位	

○社会人

大会年月(西暦)	大会名(種別)	成績	備考
2022年2月15日	北京オリンピック スキーアスロン	50位	
2022年2月20日	北京オリンピック 10KC	54位	
2023年1月28日	第101回全日本スキー選手権大会10kmF	優勝	
2023年2月19/20日	特別国民体育大会冬季大会スキー協議会 5kmC/リレー	優勝	
2024年1月28日	第101回全日本スキー選手権大会10kmF	優勝	
2024年2月23/24日	第78回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 リレー	優勝	
2025年2月15/16日	第79回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会 リレー	優勝	
2025年2月8日	ハルビン冬季アジア大会 リレー	3位	
2025年3月4日	ノルディック世界選手権 10km CL	32位	

○抱負 ※候補本人記載

2025-26シーズンの目標

- ①オリンピック 個人20位以内
- ②全日本選手権 優勝

今シーズン最大の目標はオリンピックです。昨シーズンのワールドカップや世界選手権を通して世界のトップレベルで戦うにはまだ力が足りないことを実感すると共に、もっと上で戦いたい、戦えるという思いが大きくなりました。個人での20位以内を目指し毎日のトレーニングに目的を持って取り組んでいきたいです。現在は、マスマスタートのレースも増え、ラストの競り合いが多くなりました。スプリント力を強化するために筋力トレーニングと瞬発系のトレーニングにも力を入れていきたいです。

全日本選手権では勝ち切ることが大切だと思っています。勝てるレースで勝つのも強さだと思うので、勝ち切れるように準備をしていきたいです。

クロスカントリー：小林 千佳

◆シーズンイン報告

シーズン目標	ミラノ・コレティナ2026冬季オリンピック 個人20位以内
報告	<p>10月末からフィンランドにて雪上練習を開始し、4年に一度の大舞台であるオリンピックに向けて日々トレーニングをしています。フィンランドのVuokattilにてトレーニングを積み、スウェーデンのGaellivareにて開催されたFISレースに出場しました。現在は、11月末から開幕したワールドカップを転戦しています。</p> <p>北京オリンピックを振り返ると「出場しただけ」だった大会で、何もできずに終わってしまった印象があります。あれから4年。トップ選手とのスピード差をなくそうと、スピードの強化に取り組んできました。昨シーズンはLillehammerワールドカップ(10km / SK)で自己最高位の29位になることができ、力がついてきたと感じることができました。今シーズンはRUKA、Trondheimでのワールドカップに出場しました。順位としては納得いくものではありませんでしたが、トップ選手に食らい付ける場面もあり、これまで以上に戦えると実感できました。まだまだトップとの差はありますが、大会を重ねるごとにカーブや下りの技術を上手に使えたことは、練習していたことをレースで実践することができとても嬉しかったです。滑りの技術はもちろんですが、このようなカーブや下り、斜度変化などでうまくスピードを繋ぎ、加速できるかの積み重ねが大きなタイム差になります。トップ選手の滑りを真似しながら自分の武器にできるよう努力していきたいです。</p> <p>オリンピック出場のためには、今シーズンにもう一度ワールドカップで30位以内に入る必要があります。自分が持っている最大のパフォーマンスができるように120%の準備をして今後のレースに挑んでいきたいです。</p> <p>今こうして、競技だけに集中できる環境でクロスカントリースキーに打ち込んでいることはとても幸せで、長野県の皆さんへの応援が日々の励みになっています。大好きな長野の方々と笑顔を共有できるように今シーズンも全力で滑り抜けます！応援よろしくお願いします。</p>

■大会スケジュール

日付	大会名	カテゴリー	種目
2025/12/12	World Cup Davos		Team sprint
2025/12/14	World Cup Davos		10km/SK
2025/12/26	第43回クロスカントリー音威子府大会		10km/CL
2025/12/27	第43回クロスカントリー音威子府大会		10km/SK
2026/1/10	第44回伊藤杯チャンピオンスキーレース		5km/CL
2026/1/11	フォーカード杯クロスカントリーレース2026		sprint/CL
2026/1/12	ロシニヨール杯クロスカントリーレース2026		15km/SK
2026/1/18	第80回国民スポーツ大会冬季大会スキー競技会長野県予選会		5km/CL
2026/1/19	第92回長野県スキー選手権大会		sprint/CL

